

作業療法学科 アクティブライフ作業療法コース

外出支援や地域活動を学び、
対象者の方の人生に寄り添った、
笑顔と自信を取り戻す作業療法士へ

取得資格：【国】作業療法士(受験資格)
福祉住環境コーディネーター(2級)
キネシオテーピングトレーナー(キネシオテーピング協会公認)



コース概要 ～対象者の方の人生に寄り添える作業療法士をめざして～

本コースでは、外出・旅行・地域活動といった生活の再構築を支援する作業療法士を育成します。
地域や特別支援、家族関係などの専門知識を基礎に、現場に即した応用力や実践力を段階的に習得します。
また、将来の幅広く活躍できる視野の広い人材を目指し、キャリア形成や地域連携についても学びます。

コア科目 ※詳細は大学案内 P15 参照

基礎科目	職業専門科目	総合科目
●基盤ゼミ ●健康科学概論 ●統計分析の基礎 ●職業人と倫理と道徳など	●解剖学 ●生理学 ●運動学 ●精神医学 ●作業療法概論 ●基礎作業学 ●リハビリテーション医学 ●応用治療技術実習 ●見学実習 ●評価実習 ●総合実習 など	●総合研究 ●総合演習 ●卒業論文



アクティブライフ作業療法コース 展開科目 (20 単位)

コース基盤科目

- アクティブライフ支援特論
- 人間形成論
- ライフサイクル論

基礎応用科目

- 家族関係論
- 地域社会論
- ヒューマンサービス論

実践科目

- 特別支援教育
- 地域生活と健康
- コミュニティ形成論

キャリア・展望科目

- 岡山経営者論

コース基礎科目 ～支援の理念と構想力の土台を築く～

- アクティブライフ支援特論 対象者の生活を豊かにするための諸活動について多角的に学びます。
- 人間形成論 社会生活における人間形成について理解を深め、ヒューマンサービスを創造する力を身につけます。
- ライフサイクル論 各発達段階における課題を知り、対人援助場面で対象者の理解につなげる視点を学びます。

基礎応用科目 ～理論と実践をつなぎ、具体的支援場面への展開力を育む～

- ヒューマンサービス論 人間の尊厳と多様性を理解し、鋭い感性と豊かな人間性を身につけます。
- 家族関係論 家族関係を中心とした人間相互関係の成り立ちと対象者との関わりの中でその意義を考察します。
- 地域社会論 地域を再生させる地方創生論、新規事業創造などから今後の地方活性化に必要なことを学びます。

実践科目 ～地域社会での支援実践、生活再構築に直結する学び～

- コミュニティ形成論 地域で住民が共に支えあいがいいきと生活できるコミュニティを形成するための方法を修得します。
- 特別支援教育 特別なニーズをもつ子どもたちのため、教育現場で作業療法士が活躍するための基礎的な力を身につけます。
- 地域生活と健康 地域社会や学校教育現場での運動・スポーツ活動に基づいた健康教育プログラムの提供及び構築を学びます。

キャリア・展望科目 ～多様な働き方や地域との関わり方を視野に入れ、将来の可能性を広げる～

- 岡山経営者論 岡山を代表する経営者から学び、地域連携や実践的キャリア形成への視点を深めます。

